



## 特集 道内の地域を応援！

# 北海道応援大使プロジェクト 2025

ファイターズの北海道応援大使プロジェクト

北海道を拠点とするプロ野球球団・北海道日本ハムファイターズは、2013年より、北海道の地域振興を目指した取り組みとして、「北海道179市町村応援大使」を実施しました。このプロジェクトでは、道内の各市町村に応援大使として2名の選手を任命し、地域の魅力発信や交流促進、イベント参加などを通じて、道内各地を応援する活動を展開してきました。

### プロジェクトをリニューアル

2023年からは、プロジェクト内容をリニューアルし、全選手で道内の各エリアを1年かけて応援しています。

2025年には、後志管内20市町村が実施エリアに選定され、町内でも地域の魅力発信や交流促進など、多くのイベントが開催されました。

## エスコンフィールドで観戦ツアー

7月13日、北広島市にあるファイターズの本拠地球場『エスコンフィールド HOKKAIDO』において観戦ツアーを実施し、町民約40名が参加しました。当日は、貸し切りバスで現地へ向かい、田中正義選手と生田目翼選手と記念撮影後、施設内の散策や試合観戦を楽しみました。



## 町営球場で子ども野球教室

8月31日、ファイターズベースボールアカデミーコーチの市川卓氏と牧谷宇佐美氏が倶知安を訪れ、小学生対象の野球教室を開催しました。当日は35名が参加し、体の使い方やポジション別の動きなどについて学びました。子どもたちは、熱心にアドバイスを耳を傾け、練習に励みました。



## 選手が倶知安小学校を訪問

11月19日、上川畑大悟選手と吉田賢吾選手が倶知安小学校を訪問しました。6年生と給食を食べた後、同校体育館で全校児童と交流を行いました。キャッチボールや記念撮影をとおして交流を深め、最後には児童から元気いっぱいの校歌をプレゼントしました。



## オリジナルタオルを制作

ファイターズをイメージした倶知安とのコラボオリジナルタオルを300枚制作しました。タオルは、上記の観戦ツアーや子ども野球教室のほか、2025町民スポーツフェスティバルのリバーパークマラソンなどに参加した方に配布しています。



## ファイターズ選手交流会 in くっちゃん

12月14日、くっちゃんファイターズ後援会が主催する奈良間大己選手との交流会が、文化福祉センターで開催されました。会場には、500名以上が集まり、トークショーや質問コーナー、抽選会のほか、Max Kid'sによるキツネダンスが披露されました。

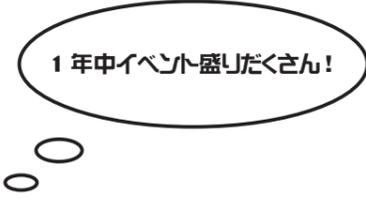
■くっちゃんファイターズ後援会…設立15年目で、会員は約100名。年3回ほど観戦ツアーを実施



これからもチームや選手の活躍に期待し、応援しましょう！

## 北海道日本ハムファイターズ×倶知安の実施イベントを一斉紹介！

ファイターズが2024年11月30日に開催した「F FES 2024」内にて、対象エリア発表セレモニーが実施され、対象エリア20市町村の小学生が参加しました。倶知安からは、小学生の軟式野球チーム「倶知安グランツ」の山階龍淳選手が参加しています。このほか、2025年中にファイターズと実施したイベント内容を振り返ります。



## はたちのつどいで選手からお祝い動画上映

2025年1月に開催された成人記念式典「はたちのつどい」において、選手からの祝辞動画が上映されました。倶知安では、万波中正選手と浅間大基選手より、20歳を迎えた皆さんへ向けた激励のほか、「同じ道民として一緒に頑張っていきましょう」などのメッセージが贈られました。

## 役場に直筆サインのユニフォームを展示

「北海道応援大使プロジェクト 2025」の実施エリアには、選手の直筆サインが入ったユニフォームが贈られました。倶知安には加藤貴之選手のユニフォームが届き、ファイターズのポスターとともに、2025年中、役場庁舎内の階段の踊り場に展示されました。

